



新型コロナウイルス感染拡大に伴うくららの業務について

緊急事態宣言の発令に伴い、キョクトウとちぎ蔵の街楽習館が9月12日（日）まで休館となります。

ご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、くららでは引き続き以下のように対応いたします。

- 市民活動室の新規予約受付を停止いたします。予約済分の利用自粛をお願いいたします。
- 施設のご利用は、利用者は市内の方のみ、利用時間は20時までと制限いたします。
- 事務室の勤務時間を平日10～18時／土日祝日10～17時といたします。（水曜休み）

くらら利用者協議会 研修会

子ども食堂でつくるあたたかい地域～鹿沼での取り組み～

地域の居場所として子ども食堂の活動が広がっています。

誰が利用できるの？どうやって運営するの？みんなが思う疑問について考え、一緒にあたたかい栃木市（地域）をつくりましょう！

日 時 令和3年9月17日（金）19：00～20：45

参加方法 ①会場 〈キョクトウとちぎ蔵の街楽習館 大交流室〉
②オンライン 〈Zoom〉

参加費 無料

1部のみ参加もOK

内 容 第1部：講師による講演・質疑応答 19：00～19：50
第2部：グループワーク・質疑応答 19：55～20：45

申込方法 お名前・所属・連絡先・参加方法および講師への質問を添えて、電話・FAX・メール、HPの申込フォームよりお申込みください。

申込締切 9月12日（日）

申 込 先 とちぎ市民活動推進センターくらら TEL 0282-20-7131 FAX 0282-20-7132
E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp

主 催 くらら利用者協議会



講師 加藤美智子さん
子ども食堂ネットワーク
かぬま事務局長

くららのSNS



Facebook



Twitter

くらら
スタッフの
アッコナ

発見！！みんなのたまり場

蔵の街自習室をご紹介します



高校生オンライン交流会

いま、高校生のみなさんと考えたい

人と地域と自分のために私たちにできること

高校生 10 名+大学生 1 名（ゲスト）で、活動紹介と意見交換を行いました。

活動の紹介とやりがい

①栃木農業高校 農業環境部地域デザイン班

- ◆ 栃木県の伝統工芸品であり、栃木市の地場産業である「都賀の座敷簀」を次世代につなぐために、原料の有機栽培方法の確立と箸づくりワークショップの開催による新たな需要づくり
- ◆ 箸づくり勉強会や畑作業をとおして地域の人に活動が伝わってうれしい／農業や伝統工芸をとおして様々な知識を得られる／私たちの研究を地域の人（職人・生産者）に期待してもらえて、地場産業のために地域の人々の力になれていると感じられる／そのうえで大会などで賞をもらえてうれしい

②とちぎ高校生蔵部

- ◆ 学校の垣根を超えた仲間づくり、高校生主体のまちづくり活動として、栃木市高校生合同文化祭の開催、栃木の街散策マップの制作、Tochigi high school radio (FM くらら 857) など
- ◆ 散策マップを制作する中で、住み慣れた街でも知らないお店や場所、人がいっぱい、たまに行くお店ができたたり人とのつながりができた／お店の人に交渉するのが楽しかった／ラジオでは高校生らしい会話や栃木市の魅力を発信したい／台風 19 号の災害ボランティアは大切にしたい経験だった

③Hello-Coffee

- ◆ 街角に出店してコーヒーとほうじ茶を提供しながら、多世代が交流できる場づくり、栃木市の地場産業の紹介、栃木市に関わる若者の強みを引き出して活躍の場をつくることなど
- ◆ 自分たちで淹れた珈琲やほうじ茶をおいしいと言ってもらえた時に、やっていたよかったといつも思う／今の世の中、いろんなモノで溢れかえっていて、どうしても受け取り手でいることが多くなってしまうので、自分たちで作りましたものを認めてもらえる瞬間が言葉にならないほどうれしい

参加者の感想

自分の活動で精一杯で、みんなの活動を知る機会がなかったが、いろんな人の活動や想いを知れてよかったし、視野が広がった。みんなの活動をもっと幅広く見ていきたいと思った／地域の人たちのやさしさが感じられた。地場産業をいろんな人に知ってもらおうなど、みんなで協力しあって楽しみながら活動していることにとても魅力を感じた



助成金情報



とちぎコミュニティ基金

子ども SUNSUN プロジェクト

「貧困や孤立状態にいる子どもたち」のために、県内の団体・企業・個人が協働して寄付を集め、支援の体制づくりや支援活動を行う団体に助成しています。

助成額：150万円（総額）

応募締切：令和3年9月30日（木）

問合せ：とちぎコミュニティ基金

TEL 028-622-0021 FAX 028-623-6036

E-mail info@tochigivnet.jp



公益財団法人 住友生命健康財団

スミセイコミュニティスポーツ推進助成

スポーツを楽しむ文化が地域に根つき、社会の新しい価値を創り出すような取り組みを応援します。

対象事業：コミュニティスポーツ

助成額：50万円以下／300万円以下

対象団体：民間の非営利団体で、活動実績があること

応募締切：令和3年9月22日（水）

問合せ：公益財団法人住友生命健康財団 事務局

TEL 03-5925-8660 FAX 03-3352-2021

E-mail sports@am.sumitomolife.co.jp



イベント情報



栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センターポラリス☆とちぎ

認知行動療法をつかってこころを元気にする

学校・友人・家族などの人間関係で落ち込んだり、仕事でのトラブル等からひきこもると、そこからの回復に長い時間を要します。

自分のこころの力に気づく認知行動療法の考え方について、学んでみませんか。

日時：令和3年9月18日（土）13：30～15：30

参加方法：オンライン〈Zoom〉 参加費：無料

講師：精神科医 大野 裕 氏

問合せ：栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センターポラリス☆とちぎ

TEL 028-643-3422 FAX 028-643-3452



コドモノミカタねっとわーく

ひといちばい敏感な子の子育てハッピーアドバイス

様々な個性を持った子どもたちがありのまま安心して過ごすために必要な事について考えてみませんか。子育て中の方や、親支援、子ども支援に関心のある方など、ご参加をお待ちしております。

日時：令和3年9月26日（日）14：00～16：00

参加方法：①オンライン〈Zoom〉 ②会場〈キョクトウとちぎ蔵の街楽習館〉

参加費：栃木市内在住の方 600円 栃木市外在住の方 1100円（ネット決済のみ）

講師：子育てカウンセラー・心療内科医 明橋 大二 氏

申込方法：右のQRコードから申込みできます。

問合せ：コドモノミカタねっとわーく E-mail kodomonomikatanettowaku@gmail.com

TEL 070-5555-7455 石林／090-2411-1049 丸尾（受付時間 17～22時）



一般社団法人 栃木青年会議所

SDGs×ビジネス=∞

SDGs をビジネスに取り入れたい方、SDGs×ビジネスのこれからを知りたい方はご参加ください。

日時：令和3年9月25日（土）16：00～18：30

会場：とちぎ岩下の新生姜ホール 小ホール（栃木文化会館）

※Zoomでの開催になる可能性があります。

参加費：無料

申込：①電話・メールから申込 ②QRコードより申込

詳細：栃木青年会議所の SNS でご確認ください。

問合せ：一般社団法人 栃木青年会議所 大和田

TEL 090-5310-2967 E-mail maaaaai.214.505@gmail.com

企業用
QRコード



学生用
QRコード





今回の魅力をお届けし隊はNPO 法人栃木おやこ劇場さんです。2回目の掲載になる今回は、魅力をお届けし隊 vol.1 で紹介した蔵の街自習室を中心にお話を伺いました。蔵の街自習室は「地域に中高生の居場所をつくりたい」「事務所としてだけではなく、人々が集う居場所づくりをしたい」という思いからできた居場所です。

自習室の様子

私が取材に行った日は高校生3名と社会人の方が1名いました。それぞれ勉強や作業をしながらも合間に雑談をはさんでいる様子が伺えました。この日、自習室に来ていた3名の高校生は同じ学校、部活に所属していて、定期的にこの自習室を利用しているそうです。利用したいけれど一人だと勇気が出ないという人は、友達を誘って一緒に行くというのでもいいかもしれません。



利用の方法

蔵の街自習室は事前予約制です。公式LINEから予約ができます。まだ利用するか迷っている人も自習室がいつ空いているかなどのお知らせが届くので、まずは「友だち追加」自習室
*要予約
@067enlyh



お問い合わせ

NPO 法人 栃木おやこ劇場
住 所 〒328-0037
栃木県栃木市倭町6-20
「LA PORTE 倭」2階
T E L 0282-21-8776
M A I L info@tochigiyoako.jp
L I N E @356qahra
開 所 日 毎週月・水・金曜日(祝日除く)
開 所 時 間 12:00~17:00

お知らせ

9月23日にミニとちぎランド開催決定！！
日 時 9月23日(木・祝) 12:00~17:00
場 所 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
申 込 み メールまたは公式LINE
参 加 費 500円
対 象 小・中学生
8月29日に開催予定でしたが、日程が変更になりました。ミニとちぎは子どもが、やりたい仕事を好きなだけやって、くらん(お給料)をもらって、自由に使う、遊びのまちです。まだ募集中なので、気になる方は参加してみてください。

とちぎ市民活動推進センターくららとは

ボランティア、NPO、社会貢献活動などの市民活動を推進する拠点です。栃木市をよりよくしようと、さまざまな分野で活動している市民の皆さんの意見交換や交流、情報収集・発信の場として活用されています。



開館時間 月~土 10:00~21:00 日・祝 10:00~17:00
休館日 水曜日・年末年始
〒328-0016 栃木県栃木市入舟町6-8 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館内
TEL 0282-20-7131 FAX 0282-20-7132
E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp
ホームページ http://www.kurara-tochigi.org



※くららは、NPO 法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。

編集後記

雲の動きを見るのが楽しい季節ですね。雲の種類はたくさんありますが、ひこうき雲を見ることができるとなぜか小さな幸せを感じます。今回のスタッフの1コーナーは蔵の街自習室でした。私が高校生のときにもこういう場があればよかったなと思います。会員制の自習室とはどんな雰囲気なのか見に行ってみたいですね。(大塚)